

市民の友

4.1 2011(平成23年)
No.1076

むらやま

3.11

東北地方太平洋沖 地震発生



3月16日におこなった塩竈市での給水活動



市民体育館で3月15日から県外の避難者を受入れ



3月20日、塩竈市に救援物資を輸送

TOPICS

- 市政方針・平成23年度の予算 ②
- 東北地方太平洋沖地震の状況 ⑭
- 車塚洋のひとり村山調査隊 ⑳

3月11日午後2時46分頃、三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生し、岩手県や宮城県、福島県を中心に甚大な被害を与えました。村山市においても、震度5弱を記録し、大規模停電などの被害がありました。

※14、15ページ、最終ページに関連記事を掲載。

平成23年度 市政方針

市議会三月定例会で佐藤市長が述べた市政方針と、平成二十三年年度予算の概要をお知らせします。



〈目次〉	
I はじめに	3
～市民と地域がより一層生き生きと輝くために～	
II 市政運営の基本方針	3
～未来を紡ぐ地域活力にあふれる施策の展開～	
III 平成23年度予算編成の概要と主要事業	4
1 予算編成の概要	4
2 平成23年度に取り組む主要事業	6
(1)ひとを育み交流するまち	6
(教育・文化・交流)	
(2)ゆとりある住みやすいまち	8
(都市基盤整備・産業経済の振興)	
(3)支えあい健康で暮らしやすいまち	10
(保健・医療・福祉・生活環境・安全快適)	
(4)みんなでつくる元気なまち	11
(市民活動・協働・行政運営)	
IV むすびに	12
～「2.5人稱の視点」・	
「かけがえのない」生命・「有縁社会」～	

この市政方針は、東北地方太平洋沖地震がおきる前の三月三日に、市議会三月定例会初日で述べた内容です。

平成二十三年三月定例会市議会の開会にあたり、市政運営に対する所信の一端を申し上げ、市議会ならびに市民のみなさまにご理解とご協力を賜りたいと存じます。

今年に入り、五年ぶりの豪雪となりました。市民のみなさま方におかれましては、相当なご苦労があったことと存じます。果樹の枝折れやさくらんぼ雨よ

けハウスの損壊など、農業施設等への被害も甚大でありました。被害に遭われたみなさま方には心よりお見舞い申し上げます。

市では一月十七日、豪雪対策本部を設置し、市民生活を豪雪から守るべく全力で対応してまいりましたが、今後は、被害への支援にも力を入れてまいります。

I はじめに

市民と地域がより一層生き生きと輝くために

さて、昨年五月、市全体の活性化やにぎわい、生涯学習の拠点と、さまざまな期待を含めた「甌葉プラザ」がオープンいたしました。おかげさまで、多くの市民のみなさまから支えられ、そしてご活用いただき、すでに二十一人を超える利用者を数えております。

長年待ち望んだ市立図書館であり、またその図書館を中核とする総合文化複合施設の甌葉プラザであります。市民のみなさま方に活用され、そして愛されはじめた施設が生きてくるものです。

今年度は、オープン二年目となります。今後も創意工夫を重ね、市民のみなさま方とともに、この施設を存分に活用して、市の更なる活性化に向けて力を注いでまいります。そして、甌葉プラザのにぎわいを新年度はさらに広げ、市内各地域につなげてまいります。

新年度は、私の二期目の中間地点にもあたります。地域と市民が輝きをいっそう増すことができるよう、住みよく明るい村山市づくりのために精一杯努力してまいります。

II 市政運営の基本方針

未来を紡ぐ地域活力にあふれる施策の展開

平成二十三年度は、村山市が地域の底力を発揮し、未来を紡ぐ地域活力にあふれる年にしてまいります。

今年度は、全国千七百余りの自治体の中から、総務省が、優れた新規施策を選考し掲載する冊子において、村山市の施策・政策が三年連続で掲載されました。三年続けてというのは、山形県では村山市のみであり、全国でも五つの自治体だけでした。

これは、山形新聞の政治・行政面において非常に大きな見出しで紹介され、また社説にも取り上げていただきました。「子ども救命士育成プロジェクト」、「パイオマス発電関連事業」、「塩竈市との災害時相互支援協定」の三つの事業ですが、このいずれをとっても、未来につながる先駆的な政策であると自負しております。

新年度も、政策研究を重ね、全国をリードできるような施策・政策を開発、推進していきたいと存じます。それが、ひいては、市民のみなさま方や職員がやる気にもつながり、地域活

力にも結びついていくものと考えております。

また、新年度は、「第四次村山市総合計画」十か年の後期計画の三年目にあたります。この計画では、「地域と人が輝く交流創造都市」を将来都市像に掲げておりますが、この計画を一步一步着実に推し進めながら、明るく豊かな市民社会づくりに力を尽くしてまいります。そのために、総合計画の四つの基本政策、ならびにこれに連なる十三の個別施策について、着実に実現できるよう、それぞれの施策と事業を確実に展開してまいります。

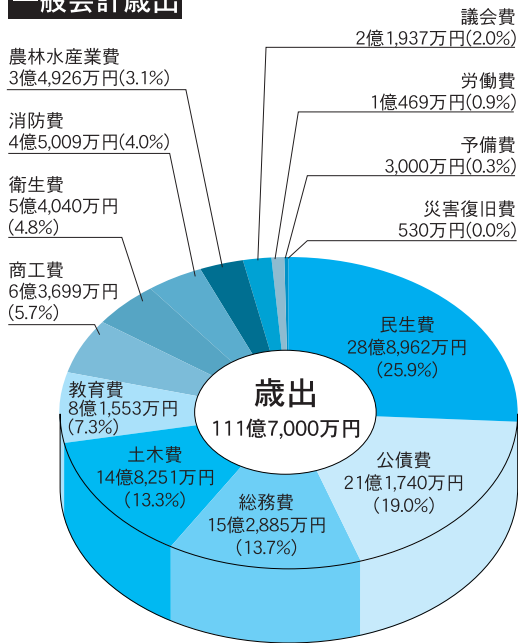


戸沢小学校でおこなわれた子ども救命士育成プロジェクトの様子

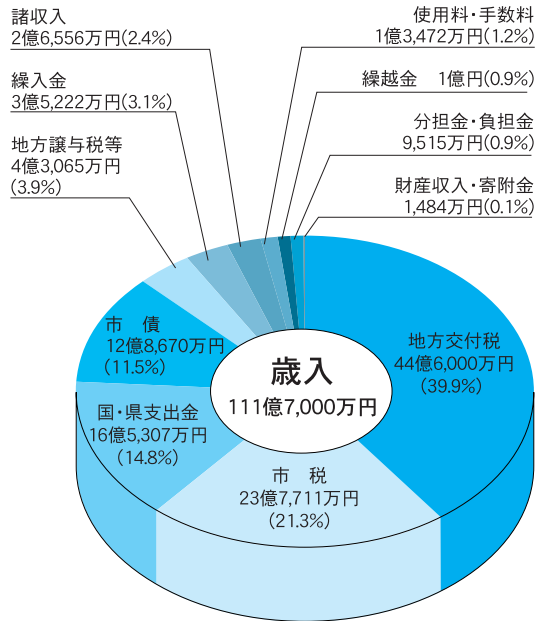
III 平成23年度予算編成の概要と主要事業

■平成23年度当初予算

一般会計歳出



一般会計歳入



※金額が大きい順に表示しています

1 予算編成の概要

次に、新年度の予算編成について申し上げます。

◆基本的な考え方

まず、基本的な考え方を申し上げます。

景気の低迷が続ぎ、市税収入も厳しい現状です。集中改革プランに基づく行財政改革を進めながら、限られた財源を有効に活用し、「地域と人が輝く交流創造都市」実現のための、持続可能な財政運営を目指すことを基本方針といたしました。

「安全で住みよく暮らしやすいまち」を目指し、居住環境の整備充実をはじめ、子育て支援環境都市推進事業の拡充、各地域計画実現への支援、更には甌葉プラザを核としたにぎわい創造など、幅広くも積極的な予算編成をおこなったところです。

◆一般会計

その結果、一般会計予算は、前年度当初に比して、額で八億円増、率にして七・七パーセント増の百一億七千万円となりました。

■歳入用語の説明

地方交付税

市の財政状況などに応じて国から交付されるお金

市税

市民のみなさんが納める税金（市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税など）

国・県支出金

特定の市の事業に対して国・県から交付されるお金

市債

大きな事業をおこなうために国や金融機関から借り入れるお金

地方譲与税等

国・県に納められた税金などから一定の割合で市町村に譲与されるお金

繰入金

市の貯金の取りくずし

使用料・手数料

みなさんが市の施設や市民課などの窓口で、手数料などとして支払うお金

繰越金

前年度から繰り越したお金

分担金・負担金

施設入所者の自己負担金や児童の保育料などのお金

■村山市の総予算

会計名	予算額（対前年比）	
一般会計	111億7,000万円	(7.7%)
国民健康保険事業	27億6,809万円	(3.0%)
公共下水道事業	12億344万円	(2.3%)
財産区	93万円	(Δ20.8%)
農業集落排水事業	6,587万円	(Δ7.3%)
土地区画整理事業	2,109万円	(Δ1.1%)
介護保険事業	21億337万円	(5.0%)
後期高齢者医療事業	2億8,024万円	(2.8%)
水道事業	8億5,007万円	(Δ1.6%)
合計	184億6,310万円	(5.7%)













※老人保健医療事業は後期高齢者医療事業に移行し、会計事務が終了のため特別会計を廃止します。

■平成23年度一般会計予算を
村山市民1人当たりになると

(平成23年3月1日現在人口:27,370人)

408,111円 (平成22年度は374,314円)

■1人当たりの予算

民生費 105,576円 	公債費 77,362円 	総務費 55,858円 	土木費 54,166円 
教育費 29,797円 	商工費 23,273円 	衛生費 19,744円 	消防費 16,445円 
農林水産業費 12,761円 	議会費 8,015円 	労働費 3,825円 	災害復旧費 194円 

◆**地域活力・生活基盤力推進型の積極予算**
市民のみなさまの「生活重視」政策を基本として、「地域活力」

◆**特別会計含む総予算**
特別会計におきましては、保険給付費の増加により、国民健康保険事業特別会計が前年度比三・〇パーセント、金谷汚水中共下水道事業特別会計が二・三パーセント、介護サービス利用の増加により介護保険事業特別会計が五・〇パーセント、広域連合への保険料等負担金の増加により、後期高齢者医療事業特別会計が二・八パーセント、それぞれ増加しています。

その結果、国民健康保険など八つの事業の特別会計を含む総予算は、前年度比で、九億九千八百万円の増、率にして五・七パーセント増の百八十四億六千万円となりました。

特に、定住促進対策事業費を中心とする投資的経費の増（前年度比二億五千万円）および景気・雇用対策としての地域総合整備資金貸付金（新規二億七千万円）等を計上したことが大きく影響しております。

■歳出用語の説明

民生費

子どもや老人、障がい者などの福祉に使うお金

公債費

借りたお金の返済に使うお金

総務費

全般的な管理や戸籍・税などの事務に使ってお金

土木費

道路や公園などの建設・修理に使うお金

教育費

学校の建設・改築や生涯学習などに使うお金

商工費

商工業の振興のために使うお金

衛生費

市民の健康や環境を守るために使うお金

消防費

消防など市民の安全・安心のために使うお金

農林水産業費

農産物の振興などに使うお金

議会費

議会の運営などに使うお金

労働費

労働者の支援などに使うお金

や「生活基盤整備」に大きくつながらっていくよう、例年にも増して前向きな積極予算といたしました。

少子高齢化、子育て環境、社会福祉の向上、安全安心なまちづくり、地域間交流の拡大充実、環境都市の推進など、本市の地域課題も多様化しております。これらの課題に的確に対応するため、各種のきめ細やかな分野への配慮もおこないながら、村山市にとって必要な分野に積極的に重点投資をおこなう「選択と集中」により、効果が期待できる予算の編成ができたと考えております。

全体として、「地域活力・生活基盤力推進型」の積極予算といえるものとなりました。

次に、平成二十三年度に取り組む主な事業について、総合計画の政策順にご説明申し上げます。

2 平成二十三年度に 取り組む主要事業

(1)ひとを育み交流するまち
(教育・文化・交流)

◆教育・学習するなら村山市

ヒトが人となるために、また社会が発展し、よくなるためにも「教育」が大変重要な役割を果たします。そして教育・学習においては、何より「読書」が基本にあると認識しております。

新年度は、市立図書館を活用し、県内に先がけて読書のまちづくりを表明した「読書シティむらやま宣言」をより推し進めるとともに、市民の学習意欲を更に



読書シティむらやま宣言の様子

高め、「教育するなら村山市」、「学習するなら村山市」を実現してまいります。

◆学校教育・生涯学習の充実

学校教育は、人間教育、生涯学習の基本であります。より整備された学び舎で教育を受けられるよう、耐震化などの安全性にも配慮しながら、小中学校の校舎等整備を推進してまいります。

新年度は、戸沢小学校のプール整備、楯岡中学校の南側屋外環境整備などをおこなってまいります。また、大久保小学校については、現在、改築に向けた検討をおこなっておりますが、安全・安心な学校づくりに向け、新年度は、耐力度調査をおこなってまいります。

また、成人の生涯学習、生涯教育も非常に大切ですので、甌葉プラザを活用した講座学習も更に充実を図ってまいります。

「むらやま元気塾」が、新年度には十年目を迎えます。元気塾は市民委員会が組織され、行政といわば二人三脚で運営されており、村山市における協働事業の先駆けであると理解しております。節目の年となる新年度の

事業が、より充実したものと

なるよう力を尽くしてまいります。

地域の活動の拠点である地区公民館の耐震診断もおこない、安心して活動ができる環境にしてまいります。昨年の夏は猛暑でした。地区公民館の冷房設備も整え、安心・安全、そして快適な地域の拠点施設として整備を進めてまいります。



むらやま元気塾の様子

◆「読書シティ宣言」と 図書館・読書活動の推進

昨年十月一日、読書のまちづくりを推進するため、県内外に先がけて「読書シティ」を宣言しました。また、これを記念する事業として、全国初となる「読書川柳全国コンクール」や小学校入学児童に本を贈る「は

市民の友 むらやま 2011.4.1

平成23年度の主要事業 (新は新規事業)

1. ひとを育み交流するまち
 - 戸沢小学校のプール整備や楯岡中学校の南側屋外環境整備 6,188 万円
 - 「図書館からの贈りもの」事業 110 万円 (新入生への絵本贈呈事業、中学生含む)
 - 読書川柳コンクール事業 40 万円
 - 友好都市との交流／子ども交流 441 万円 (厚岸町、台東区、塩竈市、西海市等と交流)
2. ゆとりある住みやすいまち
 - 特殊改良、新設改良事業 3 億 67 万円 (徳内・シーボルトライン等市道整備)
 - 県営道路事業負担金 2,000 万円 (東北中央自動車道追加 I C 設置など)
 - 大旦川内水対策事業 3,000 万円
 - 村山駅東口広場整備事業 4,450 万円
 - 住宅リフォーム支援事業 3,028 万円
 - 定住促進住宅整備事業 1 億 7,243 万円 (雇用促進住宅 2 棟の購入ほか)
 - にぎわいのまち創造事業 674 万円 (甌葉プラザの 1 周年記念事業など)
 - 地域総合整備資金貸付事業 2 億 7,400 万円 (市内企業への増築費用貸付)
3. 支えあい健康で暮らしやすいまち
 - 消防・救急施設設備整備事業 7,135 万円
 - 子育て支援医療給付事業 5,953 万円 (小学 3 年生まで外来医療費無料、中学生まで入院費無料)
 - 各種ワクチンの接種事業 5,162 万円 (子宮頸がんなどワクチン接種)
 - 子ども手当支給事業 4 億 6,222 万円
 - 太陽光発電システム設置事業 270 万円
4. みんなでつくる元気なまち
 - 住宅団地開発事業 3,830 万円 (旧楯岡中学校跡地開発)
 - 地域活動推進事業 2,500 万円
 - 地域おこし協力隊受入事業 720 万円 (都市圏からの U J I ターン者の受入れ)
 - 戸籍電算化事業 (12 月稼働) 887 万円

はじめの一冊」事業、プレママ(産前の女性)の絵本づくり事業などを展開してまいりました。おかげさまで、いずれも大変好評で、新聞・テレビなどからも数多く取材・報道していただきました。読書シテイ」の情報発信のための「読書川柳コンクール」の継続開催、更には新規事業として中学校の新入生にも本を贈る「飛躍の一冊」事業など、読書推進に関する事業を推進してまいります。

◆芸術文化活動・スポーツの振興

これまで本市の芸術文化の殿堂となってきた村山市民会館は、昭和四十一年の開館から数え、本年度で四十五周年を迎えます。甌葉プラザができたとはいえ、北村山随一の大ホールの存在、コンパクトで使い勝手に優れている小ホールの有用性・実用性は大変大きいものがあります。新年度は、その節目の年にふさわしい「ベルリンフィル 12 人の金管奏者演奏会」をはじめとし記念事業を実施すると



村山混声合唱団フェブリエのコンサート

もに、市民の芸術文化活動の支援にも大いに力を注いでまいります。

昨年末、「クロススカップリングの研究」による業績でノーベル化学賞を受賞したパデュー大学特別教授の根岸英一さんは、「夢を持つこと」、そして新たなものを創造するためには「交流すること」が大切であると説いておられます。

まさに「交流の創造力」の意義を強調しておられますが、グローバルな時代に、日本の社会が今後、ますます成長発展するために、内向きではなく、視野が広くネットワークを大切に

◆交流の促進

また、最上徳内記念館「庭園」の無料開放や真下慶治記念美術館での魅力ある事業を展開するとともに情報を発信し、文化観光施設の活性化に努めてまいります。

スポーツの振興は市民の活力を向上させるために、大変重要であります。徳内マラソン&ウォーキング、居合道、少年野球などの各種スポーツ大会も、開催方法に、より創意工夫を凝らし充実した大会とするなど、スポーツも強く推進してまいります。



長崎県西海市から来た中学生のみなさん（前列の4人）



甌葉プラザでおこなわれたマグロの解体ショー

する外向的な人財を多く育てる必要があると理解しております。

現在、本市では、小学生は北海道厚岸町、中学生は長崎県西海市、高校生はカナダバリー市との相互交流をおこなっており、新年度もこの三つのステージでの児童・生徒の交流を推進してまいります。それぞれ非常に意義ある交流と思っております。市民のみなさま方のご理解とさまざまな場面でのご協力をお願いいたします。

新年度は、友好都市である厚岸町とは、盟約締結から二十周年、また東京都台東区とは三周年にあたります。いずれの都市とも市民同士の交流発展につな

がっており、この節目の年を記念し、市民主導でさまざまな交流が進展することを期待しております。

仙台圏域にある塩竈市とは、昨年、ご当地カレー決定戦やマグロの解体ショーなどで交流を進めてきました。新年度もよりいっそう交流を深めてまいります。

交流人口を増加させることは、市の経済の活性化にも直結することであります。市の活力アップのためにも、交流の大切さを市民のみなさま方にもご理解いただき、市民一人ひとりが「交流」を意識した生活や活動ができるようにしてまいります。

(2) ゆとりある住みやすいまち （都市基盤整備・産業経済の振興）

◆ 甌葉プラザのにぎわいと活性化

冒頭でも申し上げましたが、甌葉プラザは、多くの方々にご利用いただいております。これを利用する人が多ければ多いほど、にぎわいが創出され、ひいては活性化につながるものと考えております。甌葉プラザの運営にあたっては、市民有志による市民委員会の存在が非常に大きいものと理解しております。新年度は、一周年を迎えるプラザの記念事業を展開してまいります。

市民委員会活動をよりいっそう充実させるとともに「にぎわいのまち創造事業」を引き続き展開し、協働で、さまざまな事業や、将来を見据えた運営の方法も考えてまいります。特に、八つの地域のまちづくり協議会との結びつきをつくる動きや仕組みもつくってまいります。

◆ 都市基盤の整備

快適な生活の基盤は、身近な居住環境にあります。なかでも道路整備は、都市基盤として重

要であり、新年度も生活基本道路としての市道等の整備を図ってまいります。東北中央自動車道関係では、産業・観光振興、救急防災のために追加インターチェンジが二か所必要であることを関係機関に要望してまいりましたが、新年度は、具体的に進展するよう、更に全力を尽くしてまいります。

また、本年度、「橋りょう長寿命化計画」を策定いたしました。が、新年度はこの計画に基づく整備事業を順次開始いたします。



整備が始まる村山駅東口

村山駅の東口は、市の玄関口の一つであります。東口広場をより利活用しやすいように、JR側と協議しながら、整備を図ってまいります。

冬期間の雪対策ですが、更なる万全の除雪体制推進を図るため、除雪機械（グレーダー）の購入もおこないます。

豪雪とともに、河川の氾濫は市民の生活を脅かします。これまで長年にわたり住民の方々とともに対策を検討し、国・県に対して要望してまいりました。大旦川流域の内水対策事業が、新年度、大きく進展し、事業が本格化いたします。

◆居住環境の整備推進

市の活性化を促すためには、定住人口が基本となります。

これまでほぼ二か年をかけて、楯岡北町の雇用促進住宅の利用方法について検討を重ねてまいりました。その結果、二棟を購入し、「定住促進住宅」として整



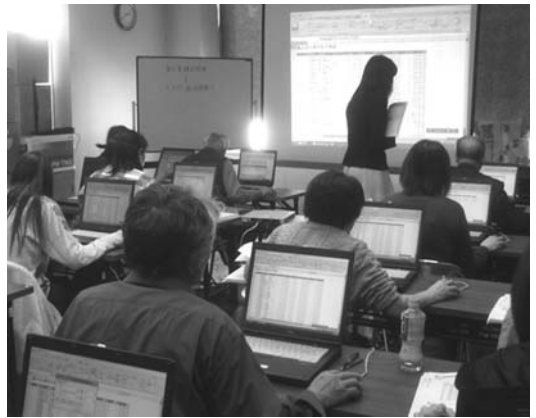
備をおこないます。入居しやすい賃貸設定やエレベーター設置など高齢者、若者にも魅力ある住宅にしてまいります。そして市外、県外の人からも住んでもらえるようPRにも力を入れてまいります。

また、「住宅リフォーム支援事業」として、住宅の増改築や修繕などをおこなう場合に工事費を助成する制度を新年度からスタートさせます。約百五十件を予定しており、安心して住める居住環境づくりを進めてまいります。

更には、楯岡中学校跡地を住宅団地として開発整備すべく、予定地内の道路整備、上・下水道施設整備等をおこないます。

◆産業経済の振興

地域社会がうまく回っていくためには、産業経済の振興が大切です。生活の基盤である所得を得るための雇用が何より重要ですが、本市では、昨年七月より、厚生労働省の委託を受け、市役所各課が連携し、農商工業の各団体、県の協力を得ながら、「地域雇用創造推進事業」（パッケージ事業）に取り組んでおります。



これは村山市として初めての事業でありましたが、これまで順調に進行してきております。

就職支援、起業促進、雇用拡大などを目指し、主にセミナー開催によって人材育成をおこなうものです。今日まで、約二十のセミナーが開催され、延べ七百人の方が受講していただきました。受講者の中から、実際に就職した方、新たに起業した方も、実数として出てきており、市全体の産業経済基盤の向上にも大きくつながっております。

「経済は人がやる気を出すことで発展する」といわれます。人の可能性は無尽大であります。人の能力とやる気を向上させるための効果的なセミナーを、新

年度も積極展開し、地域経済、雇用環境改善を図ってまいります。

農業は、本市の基幹産業であります。新規就農者支援をおこなう「経営体育成事業」、ならびに新規的な事業を支援する「創意工夫プロジェクト支援事業」などに新たに取り組むとともに、西郷名取地区経営体育成基盤事業など六つの事業をおこなう県営土地改良事業も進めてまいります。

昨年は、米の新品種「つや姫」が本格デビューいたしました。美味しいだけでなく猛暑にも強いということから、全国的にも非常に高い評価を得るなど、米が改めて見直された年でもありました。吉村県知事も販売促進に大きな役割を果たすなど県のブランド化戦略、プロモーション活動の効果もあつたと思っております。

新年度は、農産物全般において地産地消をよりいっそう進め、そして米の消費拡大のためにも、「米飯等学校給食促進事業」にも引き続き取り組みます。

製造業などの工業も市の根幹となる産業です。市内の食品製造会社への増築事業費を貸し付

ける「地域総合整備資金貸付事業」をおこない、企業支援、雇用創出を図ります。

商業の振興も大切です。特に新年度は、甌葉プラザのにぎわいを中心商店街への恒常的な集客に結びつけるべく、山形大学と連携して新たな発想による人財育成やまちづくり事業に取り組み、今後の中心市街地活性化に向けた基盤づくりを図ってまいります。

ほかに、緊急雇用対策事業、中小企業緊急経済対策利子補給事業、徳内ものづくり促進事業、いきいき企業支援事業などにもこれまで同様に取り組み、産業の支援・下支えをおこなってまいります。



観光業や観光産業は、これからの日本経済を支える重要な産業として期待されており、本市においても、東沢公園施設の整備を促進し、より魅力的なスポットとなるようにするとともに、クアハウス基点、道の駅むらやま等の大規模改修にも着手し、また、市全体の観光に対する取り組みも推進してまいります。

(3) 支えあい健康で暮らしやすいまち
(保健・医療・福祉・生活環境・安全快適)

◆保健・医療・福祉の連携と充実

市民のみなさま方が、日常生活を生き生きとしたものにするためには、健康が非常に重要です。

住む場所を選ぶ基準の一つに、医療環境、福祉環境の充実度があります。そのためにも、保健・医療・福祉の各分野の連携をよりいっそう密にするとともに、各関連機関との情報交流を的確におこない、ソフト面、ハード面での充実度を高め、居住地として選ばれる自治体になりたいと思います。

福祉分野の計画的な推進も重要です。そのため、地域福祉計

画、障がい者福祉計画・第三期障がい福祉計画、高齢者福祉計画・第五期介護保険事業計画の策定等をおこない、より充実した福祉行政をめざします。

また、介護予防教室の開催や要介護者等激励金支給、地域住民グループ支援など、高齢化社会に対応した事業を適時的確におこなってまいります。

◆子育て環境の充実

個人の健康とともに、地域における子育て環境の充実も大切です。子育ては、これからの時代、地域全体で力を入れなければならぬことでもあります。本市でも子育て環境充実を市の政策の柱の一つとして、さまざまな事業を展開しております。

昨年、村山市は、県内市町村に先がけて「子宮頸がん予防ワクチン」接種の全額公費負担による接種を表明するとともに、県市長会や東北市長会において、国の支援を提案し要望してまいりました。その後、他自治体で



も追隨することになり、のちに国でも支援することになりました。

新年度は「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業」のほかにも「高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業」等に取り組み、市民の健康と生命（いのち）を守る事業を積極的に展開してまいります。

民間の保育園整備を支援する「私立保育園施設整備事業」を新規におこない、また民間保育所へ保育を委託する「保育所運営委託事業」も拡充しながら保育の充実を進めます。

子育て支援センター事業、ファミリーサポートセンター事

業、放課後児童健全育成事業など、子育てをソフト面から支える事業にも、引き続き力を入れて取り組んでまいります。

子育て支援のための医療費給付事業ですが、外来医療費の自己負担分の無料化は、これまで未就学児を対象にしておこなってまいりました。新年度からは小学三年生までを対象とするこ

ととし、入院費の中学三年生までの無料化とあわせ、「医療費無料化の拡充」を推進いたします。

「子ども手当」の支給事業は、国の動向にあわせおこなってまいります。

◆生活の環境について

また、子育て支援については、市役所でも新しい組織を設け、推進体制を強化してまいります。

本市の政策の柱の一つとして「環境都市」を掲げております。全国初のガス化炉バイオマス発電をきっかけとして、これまで間伐材・果樹せん定枝等を活用したグリーン電力を全国の自治体として初めて市庁舎等市有施設に利用するため購入し、また県内で初めて電気自動車も導入してきましたが、新年度は、



バイオマス利活用推進事業や市庁舎エコ改修基本計画策定を新規におこなうとともに、太陽光発電システム設置を促すため、補助額を一キロワットあたり現行二万円から三万円に引き上げ、更に事業所用システム設置分を新たに対象に加えます。

あわせて、合併処理浄化槽設置整備費補助金の拡充や全国の自治体で三番目に取得した「エコアクション21」も推進してまいります。

◆安全・安心な環境と防災体制

今年度、市内の小中学生を対象とした「子ども救命士育成プロジェクト」をスタートさせました。小学生を対象とした救命救急の体系的なプログラムに基づく教育・指導の取組みは、全国的にも初めての事業と理解しております。先進事例集への掲載

をはじめ、消防・救急関係のいくつかの専門誌に紹介されるなど、その反響は大きく、驚いております。子どもたちの、命の大切さや人を救助するというこ

とへの意識の向上に大きな効果がみられたようです。市民の安全を守り、より安心して暮らせるまちづくりをおこなうため、ポンプ自動車更新などの消防施設の整備を進めてまいります。

自然災害はいつ起こるかかわかりませんが、安全な市民生活をを守るため、「土砂災害ハザードマップ（災害想定避難図）作成事業」にも新たに組み込んでまいります。



(4) みんなでつくる元気なまち
（市民活動・協働・行政運営）

◆市民活動・協働・地域おこしの推進

昨年度、市内八つの全地域において地域計画が完成し、この計画に基づき、各地域のまちづくり・地域づくりがおこなわれています。計画はいわば「地域の夢」であり、この夢を持ちながら地域を自らの手で運営するということはとても大切なことです。行政として、その地域の夢・思いを実現するため、地域の主体性を尊重しながら、地域と一体となった地域運営をおこなってまいります。

そのためにも「地域活動推進事業」を推し進めてまいります。協議会への交付金を増額し、地域の活動がこれまで以上に活発になるよう支援するとともに、人的な仕組みづくりも検討してまいります。

また今後は、公共の部分を市民が担う「新しい公共」がま

すます進んでいくものと存じます。地域において、NPO（非営利活動）法人が設立しやすい状況を促進し、また地域活性化や地域おこし活動に取り組みやすい環境、将来を見据えた地域のあり方の検討や仕組みづくりも進めてまいります。

村山市内を拠点に活動しております「山形ガールズ農場」は、農業で、地域をそして日本を元気にしようががんばっております。昨年は、起業後二年目でしたが、自らの農業収益を上げるだけでなく、地域活動にも積極的に関わってくださり、村山



山形ガールズ農場がおこなった収穫体験ツアー

市を元気にしてくれています。報道される機会も多く、県内での全国放送などでも幾度か取り上げられ、村山市のPR、イメージアップにも貢献してくれています。新年度は新たなメンバーを更に加え、「地域おこし協力隊」としても活躍してもらい、地域を農業面から盛り上げていってくださることを期待しております。

◆消費生活・議事録検索システム・戸籍の電算化ほか

消費者行政を充実するため、消費者庁が発足しましたが、近年、消費生活に対するトラブルも多く、消費者生活相談の充実が課題でありました。これらに適切に対応していくため、新年度から、消費生活相談員を市役所内に配置し、市民からの相談にあたります。

議会の議事録は、非常に大切な記録であり資料であります。この議事録をより有効に活用できるようにするた

め、議事録検索システムを新たに導入いたします。

更に、住民サービス向上とともに、戸籍事務の効率化、省力化のために、新年度から戸籍の電算化に向けた業務を開始いたします。そして本年十二月からは、全般的に戸籍電算システムが稼働できるように進めてまいります。

そのほかにも、市税の適正で公平な課税、的確な収納、水道などのライフラインの保守確保、窓口でのより良いサービスの提供、わかりやすく丁寧な行政運営にも従来同様に努めてまいります。

IV むすびに

「二・五人称の視点」かけがえない「生命」有縁社会へ

以上、平成二十三年度の市政を運営するにあたり、基本方針および主要事業を申し上げます。これらをもとに、活力にあふれ、何よりあなたがかで明るく魅力あるまちをめざし、新年度も着実に前進してまいります。昨年夏、公的記録上は存在しているが、実際には実居住地などの確認が取れない「高齢者所在不明問題」がありました。こ



んなことがあるのかと一瞬信じられませんでした。その後の全国的な調査で、把握不明の人々が、都市部を中心に、かなりの数がいたことが判明いたしました。幸い、村山市ではこのような方は一人もおらず、地域社会のきずなが健在であるとほっといたしました。今、「無縁社会」ということがクローズアップされています。

高齢や病気になっても頼る人もなく、そして最期は孤独な状態でこの世を去っていく。限りない寂しさを覚えます。

ノンフィクション作家で政府委員なども務めた柳田邦男さんは、潤いとぬくもりのある「五人称の視点」を持つことを強く訴えられております。社会をよくするために、特に公共の現場において、「他人事」といった冷たい「三人称の視点」ではなく、しかし感情が入り過ぎる「一人称、二人称の視点」でもない、その中間の優しさを込めたあたたかな視点を持つことが、「人の痛みを感じる」ことができる人間性豊かな社会」に変わる処方箋になると提言されておられます。私も強く同感するものであります。

私は、「かけがえない」という言葉をとても大切にしております。「かけがえ」（掛け替え）は、「いざという時に代わりになる、予備になる」ということですが、それが無い、ということから「この上なく大切な」という意味を持ちます。

人も人の生命（いのち）も一度きりの、とても貴重な存在です。

村山市民一人ひとりには、縁あって、村山市の住民となつてくださいました。

まさに「かけがえない人生」です。ここ村山市に生まれてよかった、ここに住んでよかった、来てよかった、と心から言ってもらえるようなまちにしていきたいのが私の使命と思っております。自治体の大きな役割は、市民一人ひとりの「かけがえない生命（いのち）」を大切にし、生活を守ることにあるといえます。地域のコミュニティをこれまでに以上に大切にし、信じ合い、助け合い、そして互いの心情に寄り添いあえる、心が温まる社会、いわば「有縁社会」を築いていこうではありませんか。

以上、平成二十三年度に向けて、市政運営に対する私の考えの一端を申しあげました。議員各位ならびに市民のみなさま方のいっそうのご理解とご協力をお願い申し上げます。

市政方針は、三月三日の市議会三月定例会初日に示されました

地震後最初の⑥の会による高齢者世帯への弁当宅配（3月23日）

あわせて、地震後の生活で困っていることがないかの聞き取りをおこないました。



親子交流ひろばの催し「おばあちゃんと遊ぼう」子育て中の親と地域のおばあちゃんが気軽に交流できる場を提供しています。

市の状況について

問い合わせ 市災害対策本部（市総務課内） ☎内線 213



市災害対策本部会議の様子

三月十一日午後二時四十六分頃に発生した「東北地方太平洋沖地震」は、岩手県や宮城県、福島県を中心に甚大な被害を与えました。広域的な災害であるため、被害の把握や復旧作業には時間がかかっています。村山市では、住家などに被害がありました。市民の方の人的被害はありませんでした。地震は、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0。市内では震度5弱を記録しました。市は、地震発生と同時に『村山市災害警戒連絡会議』を設置し、地域のみならずの協力を得て被害の情報収集に努め、被災者への対応や市民への広報などにあたりました。詳しい被災状況や復旧の状況は今後、市広報紙やチラシなどでお知らせします。地震による被害の相談やお困りのことは、市災害対策本部にご相談ください。

【対応状況】

3月11日

- 午後2時46分 「村山市災害警戒連絡会議」を設置。市内全域で停電
- 2時50分 被害調査を開始
- 4時10分 停電による下水道ポンプ停止のため、節水協力を防災行政無線で呼びかけ
- 4時37分 緊急消防援助隊（第1陣）6名派遣（大船渡市）
- 7時47分 袖崎地区で自主避難所を設置

3月12日

- 午前8時30分 「村山市災害対策本部」設置（災害警戒連絡会議から切替）
地震対策チラシを作成、地区の代表や民生委員に配布。周知を依頼
- 9時57分 全小中学校の14日の臨時休校を決定。防災行政無線などで放送
- 午後7時頃 市内全域が復電。袖崎地区の自主避難所が閉鎖

3月14日

- 午前1時21分 緊急消防援助隊（第2陣）6名派遣（大船渡市）

3月15日

- 午後1時 被災地からの避難者受入れと支援に関する組織を設置
避難所を開設。市民体育館で40名までの受入れを決定（現在80名まで可能）
- 午後3時 市農村環境改善センターで避難者の受付を開始

3月17日

- 午前9時 各種文書の配布（ごみ収集、救援物資と義援金受付、市営バス減便など）

3月18日

- 午後11時40分 緊急消防援助隊（第3陣）6名派遣（大船渡市）

3月21日

- 午後9時55分 緊急消防援助隊（第4陣）1名派遣（大船渡市）

3月22日

- 午前7時15分 日本水道協会山形県支部の要請で給水車1台、職員2名派遣。（石巻市）

【自主避難所の状況】

袖崎地区のみなさんにより3月11日に、袖崎小学校が自主避難所として設置・運営され、地元住民42名を受け入れ、停電の夜を過ごしました。避難所は翌日、電気の復旧にあわせ閉鎖しました。

東北地方太平洋沖地震

避難所の状況

市では、人道的配慮に基づいて、被災地から避難してきた被災者に対して三月十五日、避難所を市民体育館に開設。同日、福島県等からの被災者二十二人を受け入れました。炊事ができる場所や暖かい部屋、毛布などを提供しています。現在は、ボランティアによる食事の提供がおこなわれています。市では、今後とも場所や食事の提供を続ける方針です。(三月二十三日現在で四十二名受入れ)

【概況】

- 1 発生日時 3月11日(金) 14時46分頃
- 2 震源地 三陸沖
「牡鹿半島の南東 130Km 付近」
(北緯 38.0度、東経 142.9度)
- 3 震源の深さ 約 24Km
- 4 規模 マグニチュード 9.0 (暫定値)
- 5 震度 村山市 震度 5 弱
塩竈市 震度 6 強

協定締結自治体の状況

日頃より市と友好を深めてきた宮城県塩竈市も、このたびの地震で甚大な被害を受けました。(詳しい被害状況は調査中です) 市と塩竈市は、平成十九年に結んだ災害時相互支援協定に基づき、お互いに機械資材の調達、食料や水など生活必需品の調達支援をおこなうことが定められ、支援を実施しています。また、北海道厚岸町でも床上浸水などの津波被害が出ています。

【被害状況】

- 人的被害 なし
- 建物被害
 - 公的施設 市庁舎および西郷・大倉・大久保・富本・袖崎の各地区市民センターで外壁亀裂など、市民会館・青少年ホームで窓ガラス破損
 - 民間施設 住家(倒壊恐れ2棟、傾き1棟、壁崩れ多数)、企業(ガラス破損、倉庫全壊、倉庫下屋損壊、壁・床ひび割れ損傷など)
 - 学校施設 楯岡・西郷・大倉小学校と楯岡中学校で亀裂やはくりなどの被害
- ライフライン状況
 - 電 気 発災時より市内全域で停電。3月12日午後7時頃までに全域復旧
 - 電 話 固定、携帯電話に一時通信規制
 - 道 路 市道路肩崩れ、亀裂等4か所、冠水のため通行止3か所(解除済み)
 - 下水道 停電に伴いポンプ停止。自家発電などで対応(復旧済み)
 - 水 道 市営住宅の一部、西郷清水・中原・大淀・浮沼地内、戸沢日影地内、袖崎五十沢地内、大高根深沢地内で断水(いずれも復旧済み)
 - 市営バス 11日は地震発生後の便運休
 - 鉄 道 地震発生後運休(3月23日に運転再開)



塩竈市の避難所の様子

塩竈市への支援状況

期日	支援内容
3月12日	支援物資(米、水、毛布など)を発送
13日	支援物資(毛布)を発送
16日	給水車2台、職員4名派遣。支援物資(水)も輸送
17日	給水車2台、職員5名派遣。支援物資(米)も輸送
18日	給水車2台、職員4名派遣。支援物資(米など)も輸送
20日	支援物資(米、毛布など)輸送、職員3名派遣

※本記事は3月23日現在の情報を基に作成しました。

平成23年度新規事業

住宅のリフォームを支援します

問い合わせ
市建設課建築係
☎内線 231

住宅のリフォーム促進による住環境の整備や消費の拡大、定住促進を図るため、市では住宅リフォーム支援事業を実施します。



■対象要件

次の要件をすべて満たす場合に助成の対象となります。

- ① 自ら居住する住宅の増改築・修繕・模様替え等の総額20万円以上のリフォーム工事
- ② 市内の建設・建築業者と契約すること
- ③ 平成24年3月10日までに工事完了報告書を提出できること
- ④ 市税等の滞納がないこと

◎対象となる工事例

住宅のリフォーム工事（増改築、外壁や屋根の張替えや塗装、窓の入替、畳やふすま・壁・クロス等の内装、地デジ化に対応する電気配線工事、太陽光発電装置や省エネルギーの導入など）



◎対象とならない工事例
住宅の新築、車庫・物置等の新築や増改築、アパート・貸家・店舗・作業小屋の新築や増改築、門・塀・庭造り等の外構工事など

■補助金額

- ① 一般的なリフォーム工事
対象工事費の10%（限度額20万円）
- ② 耐震補強工事（一部でも可）を含むリフォーム工事
対象工事費の10%（限度額30万円）
- ③ 山形県リフォーム総合支援事業費補助金交付要綱に定める要件工事に該当するリフォーム工事
対象工事費の20%（限度額40万円）
※ただし、耐震補強（一部でも可）を含む場合は限度額50万円

■補助金交付申請の受付期間

第一次受付 4月1日（金）～5月20日（金）（受付期間内に予算額を超える申込みがあった場合は抽選により決定します）

第二次受付 5月23日（月）から受付開始（先着順に決定し予算額を超える時点で受付を終了します）

◎詳しくはお問い合わせください。

ぜひ、ご利用ください

みなさんの生涯学習活動を応援します



申込み・問い合わせ
市生涯学習課
生涯学習係
☎内線 332



生涯学習活動支援事業

サークルや団体などが生涯学習活動を実施し、講師に謝礼を支払う場合、謝礼金の一部を助成します。お早めにお申し込みください。

〈活動例〉

- 保護者会、婦人会の研修会や講演会
- 自主サークルや自治公民館の学習活動 など



助成額 1団体年間2万円以内
※ただし、支援事業の利用が3年を超える団体は年間1万円以内

申請方法 講師等を選定、依頼した後、事業実施日の2週間前までに申請書を提出



生涯学習人材バンク

専門知識や技能を持つ方に指導者（人材）として登録していただき、講師を探しているみなさんに紹介します。現在、幅広い分野で113人が「人材登録」しています。

〈指導内容例〉

回文、読み聞かせ、落語、米粉パン作り、ヨガ など

利用方法

- ① 市ホームページや各地区市民センター、市生涯学習課などで「人材バンク」名簿を閲覧し、お願いしたい講師を見つける。
- ② 市生涯学習課に講師の連絡先を問い合わせる。
- ③ 講師本人に連絡し、日程や謝金、内容などについて相談する。

人材募集中 登録は随時受け付けています



楯岡小児童が車いすを寄贈

楯岡小学校児童が車いす1台を市に寄贈しました。楯岡小学校では親切奉仕委員会が中心になり、地域住民の協力を得ながら児童全員でアルミ缶などの回収に取り組みました。12月までに集まったアルミ321キログラムの売上金から車いすを購入。3月9日に贈呈式をおこない、同委員会の滝本勁承委員長と菊地寿哉副委員長が土谷教育長に手渡しました。車いすは袖崎地区市民センターに設置し、利用されます。

「まいるうしちゅう」の給食／富並小学校

やまがた米粉食品コンクールで最優秀賞を受賞した「まいるうしちゅう」を使用した給食が、3月7日に富並小学校で提供されました。「まいるうしちゅう」は、富並の六兵衛工房（西山孝二代表）が開発した、玄米粉とみそを使ったシチュールー。この日の給食には西山さんも参加し、全校児童54人が、アサリと具だくさんの野菜が入ったクラムチャウダーを「コクがあつてとてもおいしい」と喜んで食べていました。



献血功労者に感謝状を贈呈

このたび、継続して献血にご協力いただいた方の善意に対し、村山市長からの感謝状を贈呈しました。

- 献血回数30回 海老名慎税さん（楯岡）
今田洋一さん（西郷）
- 献血回数20回 倉金秀徳さん（楯岡）
斉藤 忠さん（楯岡）
佐藤重義さん（楯岡）
下山 諭さん（楯岡）
菅野 智さん（楯岡）
平 光一さん（楯岡）
中山正弘さん（楯岡）
奥山篤士さん（大久保）
他、匿名希望2名

献血にご理解とご協力を

血液は長期間の保存ができず、人工で造ることもできません。安定的な血液確保のため、ご理解とご協力をお願いします。

冒険写真家・星野浩平さんのトークショー

クアハウス基点で3月5日に、冒険写真家の星野浩平さんのトークショーが開催されました。星野さんがエベレストの標高6500メートルまで登ったときの映像を見ながら、エベレストの様子を、ラクパ・シェルパさんとギャルゼン・シェルパさんの話も交えて紹介しました。以前から、星野さんがヘルスアッププランの利用でクアハウス基点を訪れていた縁で、エベレストの写真展とともに開催されたものです。



（左から）ラクパ・シェルパさん、ギャルゼン・シェルパさん、星野浩平さん



環境都市むらやまを目指して

環境☆市民の広場

問い合わせ
市環境課環境係
☎内線 244

環境推進に関する補助金をご活用ください

環境推進のため、市では平成23年度に、次の4つの助成制度を準備しています。内容を拡充したものと補助金額の増額をしたものもあります。みなさん、ぜひ、この制度を利用して、私たちの生活環境向上や地球環境の保全に取り組みましょう。詳しくはお問い合わせください。



生活排水をきれいに

水洗便所等改造資金の 利子補給制度（拡充）

下水道への接続を促進するための改造資金利子補給制度を、4月1日から拡充しました。対象は下水道が使用可能となっ
てから3年以内におこなう排水設備工事です。



限度額 1件当たり200万円
(改正前100万円)

償還月数 60月以内(改正前48月以内)

利子補給 3年以内に接続した場合100%
(改正前は、1年以内100%、2年以内80%、3年以内60%)

問い合わせ 市環境課庶務係 ☎内線 241

生活排水をきれいに

合併処理浄化槽の 設置補助（増額）

トイレの汚水や台所、風呂などの排水を処理する合併処理浄化槽を家庭で新たに設置する方に補助金を交付します。

対象地区 ※住宅設置に限ります
大高根全域、五十沢、樽石、稲下日影、共栄、北山、岩野、中沢、新山、大淀、長島など
(下水道事業認可区域以外の地域、農業集落排水整備区域以外の地域)

補助金額 (平成23年度から増額します)

人槽	5人	6～7人	8～10人
交付額	402,000円	491,000円	638,000円

自然エネルギーの利用でCO₂を削減

太陽光発電システムの 設置補助（増額、拡充）

地球温暖化防止のため、太陽光発電システム設置に対する補助金は、1kW当たりの補助金を増額し、新たに、事業所等への設置にも補助対象を拡充します。



対象

個人：国の太陽光発電装

置設置補助対象者で市内在住の方

事業者：市内の事業所等へ新規に設置する方

補助金額 最大出力1kW 3万円

※ただし、個人は4kW、事業者は10kWを上限とします。

◎個人で既存住宅に設置する場合、リフォーム補助にも該当する場合があります。

申込方法 工事前に申請書を提出

ごみの減量化

家庭用生ごみ処理機等 購入補助

家庭から出る生ごみの減量化を推進するため、家庭用生ごみ処理機等の器材購入に対し、補助金を交付します。ダンボールコンポストも補助の対象になります。



対象者 市内在住の個人

補助金額 購入金額の2分の1で1,000円未満切り捨て(補助金額が1,000円未満の場合は100円未満切り捨て)。限度額1万円

申込方法 領収書を添えて申請書を提出

〈4月の親子交流イベント・講座〉

白抜き文字の行事 … 〇親子交流ひろば ☎(53)0901 ※記載がない場合、会場は親子交流ひろば
 黒文字の行事 … 〇子育て支援センター ☎(52)0520 ※子育て相談もどうぞ

ひだまり保健室

身長と体重の測定ができます。

日時 7日(木)
 午前10時30分～11時



おばあちゃんと遊ぼう & ロンパーカーの日

地域のおばあちゃんとふれ合って遊ばせませんか。乗用玩具もあります。

日時 15日(金)
 午前9時30分～

4月生まれのお誕生会

事前申込みが必要。先着15組。誕生日でないお友達もどうぞ。

日時 20日(水) 午前11時～

★育児サークル活動を紹介します

育児サークル「ぐーちょきぱー」のお茶会

「ぐーちょきぱー」(齊藤早苗代表)は、未就学児のお母さんのための親子交流サークルです。手遊び、読み聞かせ、お茶会やクリスマス会など、いろいろな活動を月1回程度おこなっています。

このたび、親子でお友だをたくさん作りたい方やサークル活動に興味のある方のために、楽しいお茶会を開催します。お気軽に、当日直接、会場にお越しください。

日時 14日(木) 午前10時～11時30分
 会場 甌葉プラザ 2階 研修室



(下)お誕生会の様子 (右)育児サークルの様子



生活福祉情報

タクシー・クアハウス基点的 利用券を交付します

一定の障がいがある方に、タクシー運賃やクアハウス基点的の入浴料が割引になる利用券を交付します。対象の手帳をお持ちの方は、申請してください。

申請に必要なもの

各種手帳、印鑑

■福祉タクシー

対象 身体障がい者手帳(1級・4級)、療育

手帳、精神障がい者保健福祉手帳

助成額 券1枚で基本料金の9割

交付枚数 月2枚(年間最大24枚)

■リフト付きタクシー

対象 下肢または体幹の障がい

1級・2級の身体障がい者手帳

助成額 券1枚で2,700円

交付枚数 月1枚(年間最大12枚)

■クアハウス基点入浴

対象 身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳

助成額 券1枚で150円

(小学生は100円)

交付枚数 年間12枚

申請・問い合わせ

市福祉事務所生活福祉係 ☎内線143



国民年金情報

◎平成23年度の国民年金保険料は月額15,020円です。

「障害年金加算改善法」が 施行されます

4月1日から障害年金の加算の範囲が拡大されます。これまでは障害年金を受ける権利が発生したときに、生計を維持している子がいる場合で障がい等級が1級または2級に該当する方に加算をおこなっていましたが、法改正により、権利発生後に生計維持することになった子がいる場合にも、届け出ると加算をおこなうことが可能になりました。また、障害厚生年金の場合は配偶者の加給年金加算も拡大されます。

詳しくは寒河江年金事務所にお問い合わせください。

定例年金相談

毎月1回、年金事務所の出張相談をおこなっています。

期日 4月8日(金)

時間 午前10時～午後3時

会場 市商工会館

問い合わせ 寒河江年金事務所

☎0237(84)2551 または

市民課国民年金係 ☎内線115



厚岸町からの
人事交流職員

車塚 洋のひとり 村山調査隊



最終回 一年間を振り返って

村山市に来て一年。本当に、「あつという間」でした。このコーナーをとおして、市民のみなさんと触れ合い、それが縁で地域のいろいろな行事・催し物にも呼んでいただきました。

●「自然」を感じて
そこで今回は、みなさんと一緒に過ごした一年を振り返って、この連載を締めくくりたいと思います。

こんなに雪があると思わなかった!



私が一番最初に村山市の自然に触れたのは、山の内地区のみなさんが企画した、春のブナ林トレッキングツアーでした。当日は私と幼稚園児の娘が参加。残雪の中、ミズバショウを眺めながら、ブナ林を歩いたのが昨日のことのようです。

その時ごちそうになった「でごもぢ」の味、忘れません。

片道四時間かけて登った葉山市民登山も思い出深いものがあります。登りの苦しさが一瞬で吹き飛んだ、あの頂上からのすばらしい眺望。生まれて初めて、登山の魅力に触れた瞬間でした。

●「人」を感じて

夏には、村山市連合子ども会育成会の葉山子ども園キヤンプに参加。地域の大人による、地域の子どもたちのための「場」の創造を感じました。「これからの地域を担う子どもたちに村山を好きになってほしい」、「葉山の自然の中で、普段の生活では経験できないことを体験させたい」、そんな大人たちの強い思いと地域の強い結びつきを知る機会になりました。

また、市民大学「むらやま元気塾」では、市民のみなさんが講師の人選や交渉など、積極的に取り組んでいる姿に驚きました。講演終了後の懇親会で、講



元気塾講演会前に実施したおむすび講習会

師を囲み、時間を忘れて交流を楽しんでいたのが印象的でした。

●「歴史」を感じて
この「ひとり村山調査隊」では、小松沢観音のムカサリ絵馬やむじなのむかさり、雪中田植えをはじめとした小正月の伝統行事など、人々の暮らしに根ざした歴史に触れました。また、「楯岡あるぐべ絵図」を活用した街歩きや大きな数珠をまわす



やまがた語りのつどい

り。語りの文化が確実に未来に向かって受け継がれていることを実感しました。

地蔵講など、まだまだ書ききれないほどの貴重な体験をし、どれをとっても村山市の歴史の深さを感じさせてくれるものばかりでした。

自然、人、そして、歴史。これらが一つになって、村山市の地域文化を形作っているということ強く感じました。本当に私にとってかけがえのない、そして得るものが多い一年でした。

村山市のみなさん、そして、職場のみなさん、本当にありがとうございました。何物にも代えがたい思い出をたくさん厚岸町に持ち帰ることができました。みなさんとまた会える日が必ず来ることを願っています。

一年間にわたり、「ひとり村山調査隊」にお付き合いました。皆さま、本当にありがとうございました。

またいつか、お会いしましょう





新入学児童(園児)の 交通事故防止強調旬間

通行に不慣れな新入学(園)児が通園・通学を始める季節です。子どもたちの交通事故防止のため、次のとおり、交通事故防止強調旬間が実施されます。

交通安全への意識を高め、みんなで交通事故を防ぎましょう。

期間 4月6日(水)～15日(金)



問い合わせ 市民課安全係 ☎内線 114

最上川ふるさと農園・オーナー農園 利用者募集

◇最上川ふるさと農園

土に親しみ、収穫の喜びを体験しませんか。農作業などは、管理組合のみなさんが丁寧に指導し、道具の貸し出しもおこないます。

貸付期間 4月～平成24年3月

区画数 33区画 **貸付面積** 50～100㎡

貸付料 3,000～5,000円

申込期限 4月7日(木)

◇オーナー農園

「収穫だけやってみたい」という方にピッタリ。農園管理組合のみなさんが丹念に育てた果物等の収穫が楽しめます。

申込期限 5月31日(火)

オーナー料(年間)

● **スイカ** : 2,000円(2個)

● **大玉プルーン** : 2,000円(2Kg)

※収穫に来られない方への宅配にも応じます。(箱代、送料が別途必要)

● **サクランボ「佐藤錦」** :

45,000円～100,000円(1本)

※現地で収穫できる方に限ります。

申込み・問い合わせ

市農村文化保存伝承館 ☎(53)3277



春季火災予防運動

「消したかな」あなたを守る合言葉

期間 4月9日(土)～22日(金)

● **防災無線放送およびサイレン吹鳴**

日時 4月9日(土) 午前6時
22日(金) 午後8時



● **警鐘打鳴**

期間中、午前6時と午後7時の1日2回

※例年、4月中旬に実施してありました村山市防災訓練は、このたびの東北地方太平洋沖地震の発生を受け、中止いたします。各ご家庭、事業所等で、日頃からの防災対策、備えについての点検をしましょう。

「備えよう 住宅用火災警報器」



ご自宅への火災警報器の設置はお済みですか。平成22年12月現在の市内の推計普及率は60.9%です。すべての住宅への設置期限は6月1日ですが、市では、全世帯への早期設置に向けて普及啓発活動をおこなっています。火災から大切な家族の命や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

問い合わせ 市消防本部 ☎(55)2514

北村山公立病院 職員採用選考試験

採用予定職種 助産師、看護師(各若干名)

採用予定時期 平成23年7月1日

受験資格 当該職種の資格免許取得者

試験日時 5月21日(土) 午後1時30分～

試験会場 北村山公立病院

試験種目 作文試験、面接試験

受付期間 4月1日(金)～5月13日(金)

※土曜・日曜日、祝日は除く

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

◎申込方法など詳しくはお問い合わせください。

受験申込用紙は病院総務課職員係で交付します。病院ホームページからも取り出せます。

アドレス <http://www.hosp-kitamurayama.jp>

申込み・問い合わせ

北村山公立病院総務課職員係 ☎(42)2111

お知らせ

市役所は
TEL(55)2111
FAX(55)6443

行事の変更・中止について
3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」に伴い、行事等に変更や中止の可能性がありま
すので、ご了承ください。

有害鳥獣捕獲の実施について

◎市有害鳥獣対策協議会
(市農林課内) ☎内線251

ニホンザルによる農作物等への被害防止のため、4月から捕獲をおこないます。事故防止のため、捕獲作業現場には絶対に近づかないようにお願いします。

期間 4月上旬～翌年3月下旬
実施地域 市内全域

捕獲方法 法定銃器(散弾銃等)
捕獲員 村山市猟友会員(有害鳥獣捕獲員と書かれた赤色の腕章、目立つ色のベストなどの服装)

村山市のPRにどうぞ

◎市観光物産協会 ☎内線156

市内の観光名所等をデザインした名刺(台紙)と市の花「バラ」

の苗木を販売します。村山市のPRにぜひ、ご活用ください。

●観光名刺(台紙)販売

種類 ①観光地四季(春のバラ公園、夏のじゅんさい沼、徳内まつり、秋のそば街道、冬の最上川)、
②最上川・三ヶ瀬

価格 100枚入り
350円

※印刷込みも対応いたします。お気軽にご相談ください。



●バラ苗木販売

村山市のオリジナルバラ「むらやま」をはじめ各種色とりどりのバラの苗木を販売します。四季咲きの品種、花もちのよい品種など数多く準備しています。詳しいチラシもありますので、ご希望の方はお問い合わせください。

自動車事故に遭われた方へ

◎自動車事故対策機構山形支所 ☎023(609)0500

自動車事故で重度の後遺症が残った方やご遺族を支援するため、

次の救済制度があります。

○交通遺児等育成資金貸付制度

中学生以下の子どもがいる市民税非課税または均等割のみ課税の方に、無利子で貸し付けます。

貸付額 一時金155,000円
月20,000円

返還方法 20年以内の均等払い

○介護料支給制度

重度の後遺障害のため介護が必要となった方に支給します。

支給額 月額29,290円
136,880円

危険物取扱者・消防設備士免状をお持ちの方へ

◎財消防試験研究センター山形県支部 ☎023(631)0761

危険物取扱者、消防設備士の免状に貼つてある写真は、10年以内に撮影されたものでなければいけません。まだ写真の書換えがお済みでない方は、速やかに手続きをしてください。

電話帳の配達・回収をします

◎タウンページセンター ☎0120(506)309

NTT東日本山形支店では、4月中旬に新しい電話帳を各家庭・事業所に届けます。古い電話帳を回収しますので、不用の電話帳を配

広告

我が子の新しいスタート!
一度しかない大切な日の
素敵な笑顔を残しましょう♪

記念写真は当写真館へ
3面セット台紙
16,800円
(撮影基本料金を含む)

肖像写真一級技能士 テンカカメラ
1枚19円

大正堂写真館 大正元年創業の店
ご予約・お問合せは TEL0237(53)2628

広告

ECCジュニア BS BRANCHSCHOOL ECC

無料体験レッスン実施中
(2歳児～成人)

楯岡教室(村山市楯岡鶴ヶ町2-8-28)
東根中央教室(東根市中央4-7-14)

英検準会場教室 TEL 55-7547 高橋

達員にお渡しください。ご不在だった方には後日、回収に伺いますので、ご連絡ください。

困りごと・相談

市民行政相談

☎市民課市民係

☎内線112

行政機関への苦情、要望、困りごとなどに行政相談委員が応じます。予約不要、当日会場にどうぞ。
日時 4月14日(木)午後1時〜3時
会場 市農村環境改善センター

建設・建築に関する無料相談

☎(社)北村山建設業協会 ☎(55)6540

建設や建築に関するさまざまな相談に応じます。
日時 月曜〜金曜日の午前9時〜午後4時(祝休日を除く)
会場 北村山建設業協会(中央・最上徳内記念館南隣)

遺言・相続の無料法律相談

☎山形県弁護士会

☎023(622)2234

4月15日の「遺言の日」にあわせ、弁護士が面談・電話で相談を受け付けます。(予約不要)
日時 4月15日(金)午前10時〜正午、午後1時〜3時

会場 山形県弁護士会館(山形市)
特設相談電話
☎023(666)3053

試験・募集

調理技術審査・技能検定試験

☎(社)調理技術技能センター

☎03(3667)1867

調理師の技術向上のための国家試験です。試験は実技と学科があります。受験申請等詳しくはホームページ(<http://www.chouribgcor.jp>)をご覧ください。
受験申請書受付期間 前期(すし料理、中国料理、給食用特殊料理) 4月4日(月)〜5月6日(金) 後期(日本料理、西洋料理、麺料理) 9月5日(月)〜10月7日(金)

村山市クラブ対抗ゴルフ大会

☎さくらんぼカントリークラブ ☎(53)3311

参加希望者は参加料を添えて申し込んでください。
日時 4月29日(金・祝日) 午前8時スタート
会場 さくらんぼカントリークラブ
参加資格 市内に在住または勤務している方4〜5名のチーム
参加料 1チーム10,000円

プレー料金(飲食代は含みません)メンバー4,500円
ビクター7,000円
申込先 さくらんぼカントリークラブまたは斉藤辰義☎(55)5445
申込期限 4月20日(水)

紅花いっぱい運動

☎村山総合支庁観光推進室

☎023(621)8444

家庭や地域で県の花「紅花」を育ててみませんか。希望するご家庭や団体等に種子を差し上げます。申込方法等詳しくはお問い合わせください。
申込期間 4月1日(金)〜22日(金)
植栽場所 沿道や公道から見える庭など



発掘調査の作業員募集

☎(財)山形県埋蔵文化財センター

☎023(672)5301

東北中央自動車道建設工事に伴い、村山市・東根市内の遺跡発掘調査を実施します。次のとおり作業員雇用説明会を開催します。
日時 4月13日(水)午後1時〜
会場 市農村環境改善センター
発掘調査期間 5月中旬〜11月頃
※応募には印鑑と身分証明書が必要ですので持参してください。

広告

春になりました。壁・屋根の塗替えの季節です

壁・屋根の塗装は、市内の業者でつくる当組合におまかせください。

1. 当組合員は訪問・電話勧誘等いきません
1. 当組合員は手塗りのプロ集団です

村山市塗装組合

事務局 TEL 55-6538

組合員名

南青柳塗装	☎56-2611	高橋塗装店(大槇)	☎56-2768
南秋久保塗装	☎55-6538	平山塗装店	☎55-2765
石川塗装店	☎55-3684	西塚塗装	☎58-2903
平塗装	☎55-2872	矢幸塗装	☎52-3180
竹川塗装店	☎55-6263	矢ノ目塗装店	☎54-2341
高橋塗装店(楯岡)	☎55-4042	早坂美装	☎53-2449
松田塗装	☎57-2422		

研究室への入居者募集

山形県工業振興課

☎023(630)2696

山形県高度技術研究所開発センターは、企業や大学、公共的団体が共同し工業技術に関する研究をおこなうところです。研究開発の中核拠点として、研究交流施設や分析機器等を整備し県内企業に開放しています。詳しくはお問い合わせください。



募集室数 研究室6室(広さは2種類あります)

入室料金 月94,700円または217,700円(光熱水費別)
所在地 山形市松栄二丁目2-1

親子で長崎を取材しませんか

日本非核宣言自治体協議会

(長崎市平和推進課内)

☎095(844)9923

全国の小学生とその保護者が記者となり、被爆地・長崎の様子や被爆者へ取材することで平和の願いを継承します。詳しくは協議会のホームページをご覧ください。



実施期間 8月8日(月)~11日(木)
募集人員 18名(3年生以上の小)

勤労青少年ホーム

パソコン入門 (Word) 教室

パソコン電源の入れ方など操作の基本から文字入力・簡単な文書作成までを学ぶ全10回の教室です。市勤労青少年ホーム協力会と市が主催の講座です。受講料を添えて申し込んでください。

期間 5月9日(月)~30日(月)の
毎週月曜・水曜・金曜日

時間 昼コース=午後2時~4時30分
夜コース=午後6時30分~9時

会場 市勤労青少年ホーム(大久保)

対象 市内に在住または勤務する一般成人で、パソコン初級者

※Word2003バージョン以降が入ったパソコンを持参してください(持ち込みできない場合はご相談ください)

定員 各コース先着10名程度

受講料 10,000円

申込期限 4月7日(木)

申込み・問い合わせ

市勤労青少年ホーム ☎(54)2320



学生とその保護者9組、申込み多数の時は抽選)

内容 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典参加と被爆地めぐり

講座・催しなど

在宅介護を支える家族の会

工藤美恵子

☎(55)4689

介護者相互の交流です。介護にお困りの方、関心のある方など、お気軽にご参加ください。参加費は無料です。当日、会場にどうぞ。

期日 4月16日(土)

時間 午後1時30分~3時30分

会場 楯岡地区市民センター

楯高・村農野球定期戦

楯岡高等学校

☎(55)2331

伝統の一戦に、ぜひ、ご声援をお願いします。(荒天時は中止)

日時 4月24日(日) 開会式11時前

9時30分、試合11時前

会場 楯岡高校グラウンド

駐屯地創立記念行事を中止します

第6師団司令部

☎(48)1151

第6師団49周年および神町駐屯地55周年の創立記念行事を4月17日に実施する予定でしたが、地震災害発生のため、記念行事は中止します。ご了承ください。

春の大バーゲン&きものクリニック開催
4月16・17・18日 10時開店

着付けの小道具から高級きものまで、な~んでも特徴です！
クリーニングしても取れなかったシミなどで悩んでいませんか？

大好評！

製造メーカー職人来場

着物、長襦袢、帯等
丸洗い一律 3800円
同時開催

※きもの専科華の販売員募集中
・空き時間を有効活用しませんか
・興味ある方は問合せ下さい

○着物や帯の地色を直したい
○カビやシミを何とかしたい
○変色した着物や帯を直したい
※混み合うので事前の相談受付中

会場：村山市駅西20-12
きもの専科華
TEL 55-6578
090-2983-0524 (瀧田)

山形県知事許可(般-9)第300234号

屋根・外壁 塗り替え 専門店

迅速丁寧・低料金で高品質

(有)イトウ装建

伊藤塗装店

☎0237-55-2886

村山市楯岡笛田4丁目6-22

イトウ装建 で検索 クリック

詳しくはホームページをご覧ください。

全工事
自社責任施工
地域密着真心対応
見積無料

農業大学校園芸教室

園芸立農業大学校研修部

☎02333(22)8794

野菜や花きの基礎的な栽培方法を学ぶ園芸教室を実施します。受講料は無料です。

期日 5月10日(火)、6月15日(水)、7月22日(金)、9月27日(火)(全4回)

時間 午後1時30分～3時30分

会場 県立農業大学校(新庄市)

募集人数 花きコース、野菜コース各30名(申込み多数の時は抽選)

申込期限 4月26日(火)

**2012ハローワーク
やまがた学生就職ガイダンス**

園芸立雇用対策課

☎023(630)2375

来春の新規学卒者等を対象にした無料就職ガイダンスです。参加企業の個別面談等をおこないます。

期日 4月28日(木)

時間 午後1時～4時30分

会場 山形ビッグウェイング(山形市)

**陸上自衛隊大高根演習場
使用予定(4月分)**

園芸立駐屯地

☎(48)1151

地震災害派遣に伴い、演習場使用予定は未定です。訓練以外に災害対応で使用する場合もあります。

行事の変更・中止について

お知らせページについては、3月22日現在の情報で掲載しております。このたびの地震災害に伴い、今後、行事等に変更や中止の可能性がありますので、ご了承ください。

**★おくりもの
★ありがとうです**

■**楯岡小学校へ**

・同校PTA(氏井由隆会長)が児童用図書323冊、スキーセット17台

・大類豊太郎さん(東根市)が拡機一式

■**西郷小学校へ**

・清野富美子さん(西郷)がぞうきん35枚

・杉島福寿会(井上吉男会長)がぞうきん73枚

・浮沼シニアゴルフクラブ(矢萩豊廣会長)がぞうきん105枚

・工藤コウさん(西郷)がタオル50枚

・畑みちるさん(西郷)がセイフティマットカバー1枚

・**袖崎小学校へ**

・同校PTA(杉本信度会長)が児童用図書127冊

・平成22年度卒業生一同が液晶プロジェクター1台

■**富並小学校へ**

・同校PTA(矢作徹会長)が児童用図書39冊

・平成22年度卒業生一同が児童用図書47冊

■**葉山中学校へ**

・同校協力会(保科隆会長)が垂れ幕8枚、ユニフォーム(ソフトボール、女子バスケットボール、女子バレーボール)計29着、卓球マシン修理1台、ティンパニーカバー4個、クラリネット1本、柔道用マット2枚、卓球台(サポート・ネット付き)2台

地域雇用創造推進事業

**セミナー
情報**

問い合わせ 市地域雇用創造推進協議会事務局(甌葉プラザ内)
☎(52)3181・FAX(52)3532

■**求職者・起業者向けの相談会**

就職相談や履歴書の書き方・面接の心得など就職に関して、特定社会保険労務士が個別相談に応じます。相談料は無料です。相談希望者は事前にご予約ください。

期日 4月6日(水)、9日(土)、20日(水)、23日(土)

時間 午前9時～午後4時

会場 甌葉プラザ 2階 小会議室

◎協議会が平成22年度に主催した各種セミナーの受講者を対象に、4月中にアンケート調査を実施します。ご協力をお願いします。



クアハウス基点

4月～11月

無料送迎バス(水曜日運行)

◎帰りのバスはクアハウス基点を午後3時に出発
問い合わせ クアハウス基点 ☎(56)3351

戸沢・岩野方面	運行日	宮下・平和の森	8:50
	4/6 6/1	宮下公民館	8:52
	7/6 8/3	中里工業	8:53
	9/7 10/5	土海在家公民館	8:56
	11/2	樽石バス停	9:02
		JA 岩野出張所	9:04
大高根・大淀方面	運行日	小滝公民館	8:50
	4/13 6/8	はとや	8:53
	7/13 8/10	山の内・井上商店	9:00
	9/14 10/12	鹿野理容室	9:05
	11/9	深沢・土屋美容室	9:06
		大淀・高橋商店	9:10

東北地方
太平洋沖地震

市民のみなさんにお知らせとお願い

問い合わせ 市災害対策本部（市総務課内）☎内線 213

■物資・燃料不足に対して冷静な対応を

地震発生以来、生産量の減少や輸送の停滞などから、食料品や生活用品、ガソリンや灯油などの燃料不足が続き、生活に不便をきたしていました。物資・燃料等は徐々に市場に出回っていますので、市民のみなさんには冷静な対応をお願いいたします。

■根拠のないうわさや詐欺に注意

根拠のない情報が携帯電話のメール等で出回る事案が発生しています。また、義援金を装った詐欺行為の発生も懸念されます。十分注意しましょう。

■計画停電に備えましょう

東北電力の計画停電が実施されることが予想されます。停電時に必要なものの準備や、医療機器等の充電などをおこなしましょう。

また、計画停電が実施された場合、市役所をはじめとする市の施設で、窓口対応時間、開館時間等に変更が生じることもあります。

■4月1日からすべてのごみ収集を再開

燃料不足のため、3月21日から、ごみの収集をもやせるごみ（廃食用油を含む）に限定していましたが、4月1日から通常どおりの収集を再開します。なお、今後とも、ごみの減量化にご協力をお願いします。

また、もやせるごみの袋（赤色印字）の在庫不足が続いています。もやせるごみの袋がない場合は、プラスチック製容器包装類の袋（オレンジ色印字）をご利用ください。

問い合わせ 市環境課 ☎内線 244

■行事等の中止・延期について

つぎの行事等の中止・延期が決定しております。ご了承ください。

4月10日(日) 徳内登山 ⇒ **中止**

4月17日(日) 市防災訓練 ⇒ **中止**

4月23日(土) 楯岡・西郷・大倉・袖崎地域の
廃バッテリー・古タイヤ回収
⇒ **延期** ※開催日時未定

義援金・救援物資を受け付けています

日本赤十字社の東北関東大震災義援金ならびに、大きな被害を受けた宮城県塩竈市への義援金・救援物資を受け付けています。すでに多くの市民のみなさんから、たくさんのあたたかい善意をお寄せいただいています。物資の一部は、さっそく、3月20日に塩竈市へ届けました。ご協力ありがとうございます。



受付窓口 義援金：市福祉事務所

救援物資：市商工文化観光課

※なお、救援物資については塩竈市の意向に沿って、受け付ける物資を決定させていただきます。

問い合わせ 市福祉事務所 ☎内線 143

市商工文化観光課☎内線 153

真下慶治記念美術館にどうぞ

◇企画展「真下慶治絵画 個人所蔵作品展」

市内および近隣の個人収蔵家のみなさんが所蔵している真下作品を展示します。

期間 4月7日(木)～5月24日(火)

休館日 水曜日(祝日を除く)、5月6日(金)

開館時間 午前9時～午後5時

入館料 大人300円、小・中学生150円

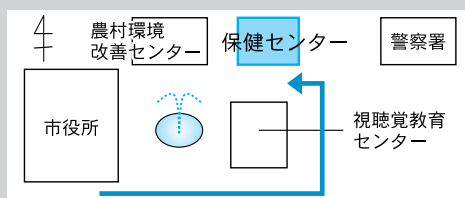
問い合わせ 真下慶治記念美術館☎(52)3195

休日診療所は☎(55)2972

診療日 日曜日・祝日・休日

診療時間 9:00～12:00・13:00～16:00

会場 市保健センター



※保険証、服用しているお薬をお持ちください。



エコアクション21 この広報紙は古紙配合率70%再生紙・大豆インクを使用しています。

認証・登録番号0001232

村山市の人口(3月1日現在) 27,370人 男13,268人 女14,102人 世帯数8,201戸